

# 土の三軸圧縮試験

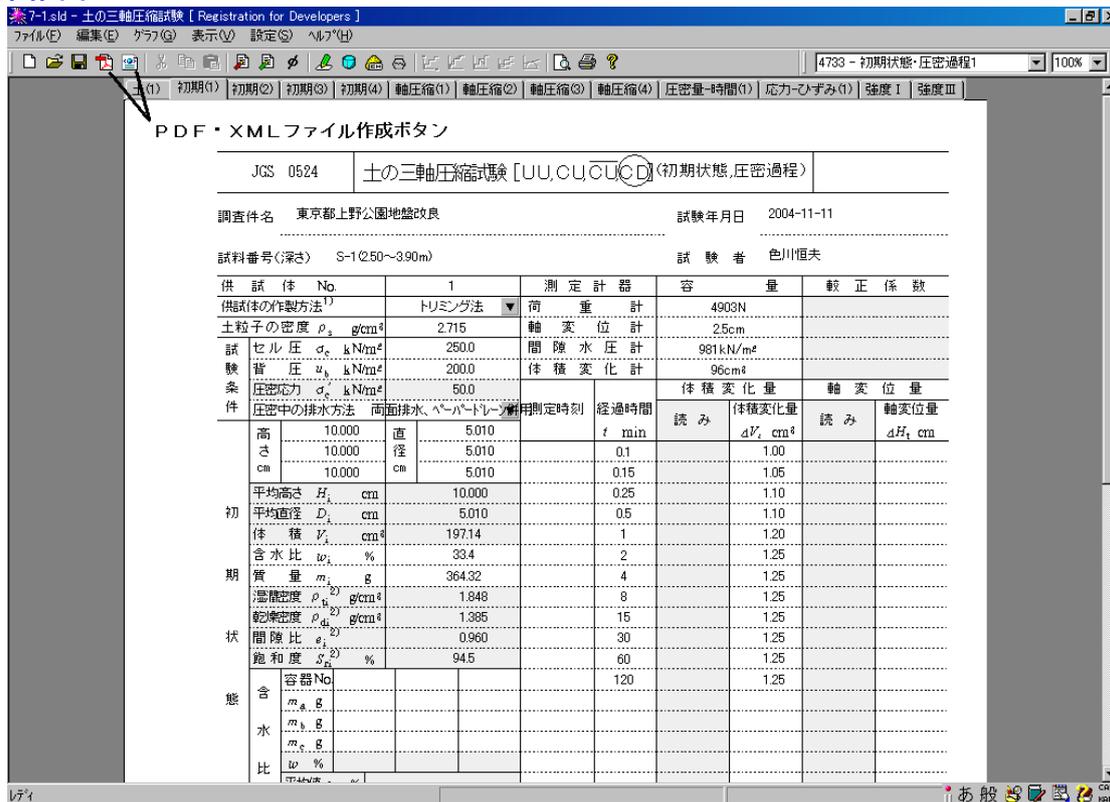
(JGS 0520, 0521, 0522, 0523, 0524, 0530)

Ver. 6. 0

「土の三軸圧縮試験」報告書作製ソフトは、地盤工学会データシートが画面に表示されますのでデータシートに直接入力するイメージで操作を行えます。

データシート番号6731, 6732, 6733, 6734, 6735, 6736, 6737より構成されます。

## 画面イメージ



## 特長

- 画面には、データシートが表示されますので用紙に直接対話するイメージで入力出来ます。（各数値は、直接キーボードより直接入力する方法と測定データを読み込んで挿入する方法が有ります。）
- PDF及びXMLファイル作成は、専用ボタンで出力されます。
- XMLファイルを読み込み、処理が可能です。
- 「土の三軸圧縮試験」ソフトは、“土の供試体作成・設置” “粗粒土の供試体作成・設置” “UU試験” “CU試験” “CUb試験” “CD試験” が含まれています。
- “土の強度特性” よりモール円と応力範囲の選択で包絡線を作図して強度定数 ( $c$ ,  $\phi$ ,  $\tan \phi$ ,  $c'$ ,  $\phi'$ ) を求めます。
- 供試体破壊状況図を自由に作図できます。
- 予め“容器番号と質量”を登録しますと番号の入力で該当箇所に質量が自動転記されます。
- 「土の三軸圧縮試験」プログラムは、1 契約事業所内で複数台コピー使用が可能。

## 設定機能

1. “試験法” 選択機能  
“UU試験, CU試験, Cub試験, CD試験” 法を選択する機能です。
2. “供試体作成法” 選択機能  
“土の供試体作成・設置” 又は “粗粒土の供試体作成・設置” を選択する機能です。
3. “供試体数” 選択機能  
処理する供試体数の本数の4本又は6本を選択します。
4. “包絡線設定” 機能  
強度特性の包絡線を作図する条件（モース円、応力範囲）を設定する機能です。
5. “調査件名・試験者登録” 機能  
各土質試験共通ファイル “調査件名・試験者登録” 機能に予め調査件名及び試験者を登録して置きますと自動で転記する事ができます。
6. “フォント設定” 機能  
入力する文字の「フォントと大きさ」を任意に設定。
7. “容器登録” 機能  
“容器登録” 機能に予め容器番号と質量を登録する機能です。
8. “分類登録” 機能  
分類登録表より名称（記号）を選択すると、各シートの土質名称項目に自動転記されます。
9. “単位選択” 機能  
圧縮量、圧縮応力の単位を2通りの方法で選択できます。（①N, kN/m<sup>2</sup>②kN, MN/m<sup>2</sup>）
10. “数値精度設定” 機能  
測定データ、入力する数値、及び演算結果の数値の精度を設定する機能です。
  - ① “切捨て、四捨五入、丸め” の方式の選択
  - ② “少数点以下の桁数” の設定
11. “フォルダ設定” 機能  
編集ファイルを格納するフォルダを予め設定する事ができます。
12. “グラフプロット” 機能  
“応力ひずみ曲線” の曲線プロット印の有無選択。
13. “グラフ修正” 機能  
“応力ひずみ曲線” の各プロット印を修正する機能です。
14. “供試体状況図” 機能  
各供試体の破壊状況図をマウスの操作で作図する機能です。

## 動作環境

OS : Windows / XP / Vista / 7

メモリ : 1GB以上

Adobe Acrobat 不要

詳細内容は、お問合せください。（担当：大友、清水）

Eメール : info.prduct@a-and-d.co.jp

製造元

株式会社 エイ・アンド・ディー

東京都台東区根岸3-1-19

TEL 03-3873-2141 FAX 03-3871-0804

販売

0601